



上杉本洛中洛外図屏風(部分)
[米沢市上杉博物館]

特別展

上杉氏と 鷹と馬

2024

9.7(土) ▶ 11.10(日)

【前期】9.7(土)~10.6(日) 展示替:10.7(月)~11(金)

【後期】10.12(土)~11.10(日)

【開館時間】9:00~17:00(入館受付は16:30まで)

【休館日】9.25(水)/10.23(水)

【入館料】一般800円(640円)・高大生500円(400円)

小・中学生300円(240円)

※常設展とセットのみ、()は20名以上の団体料金

11月3日(日・祝)は東北文化の日協賛事業のため、全員無料

◆講演会

「徳川将軍と東北の馬・鷹」

東北学院大学文学部教授 兼平 賢治 氏

□日時:9月14日(土) 14:00~16:00

□会場:伝国の杜 大会議室

□定員:80名 事前申込制

※8月14日(水)9時受付開始

聴講
無料

◆ギャラリートーク (担当学芸員による展示解説)

□場所:米沢市上杉博物館企画展示室

前期:①9月7日(土)、②10月5日(土)

後期:③10月12日(土)、④11月9日(土)

※いずれも14時~、事前申込不要、要特別展入館料



国宝「上杉本洛中洛外図屏風」(当館蔵)

10.12(土)~11.10(日)

国宝「上杉本洛中洛外図屏風」原本展示

特別展

上杉氏と鷹と馬

鷹、馬と人間の付き合いは、長い歴史を持ちます。六世紀ごろの古墳から出土した鷹、そして鷹匠、馬、そして馬子をかたどったハニワは、それを知らしめてくれます。また、それらは権力者との強いつながりを示しています。以後も鷹や馬は権力と強く結びつき、その象徴的存在として歴史にその姿を刻んでいます。本展は、戦国時代から江戸時代における上杉氏を中心とした武家権力と鷹と馬との関わりをみていきます。

このように戦国時代から江戸時代には、鷹や馬を題材とした障屏画が盛んに描かれました。武家が絶対的権力を握った社会的風潮の反映ともいえます。国宝「上杉本洛中洛外図屏風」にも多様な鷹や馬の姿が描かれています。

鷹や馬は、大名と室町幕府や豊臣政権、江戸幕府との関係のほか、大名同士の関係においても重要な役割を果たしました。鷹狩は広く武家が愛好し、乗馬は移動のみならず、戦

いにおいても武家に必要とされました。そこで、鷹狩や乗馬の技術が重視され、狩猟能力にたけた鷹や、名馬が求められました。また、鷹や馬を飼育したり、けがを治療したりする技術も重視されました。



▲厩図屏風(左隻)[米沢市上杉博物館] [前期]



▲厩図屏風(右隻)[米沢市上杉博物館] [前期]



▲松鷹図屏風(左隻)[東京藝術大学] [後期]



▲松鷹図屏風(右隻)[東京藝術大学] [後期]

主な展示資料

- 前期**
- (天正18年・1590)10月20日大谷吉継書状(重要文化財「越後文書宝翰集」・新潟県立歴史博物館)
 - 毛氈鞍覆(上杉神社)
 - 松に鷹図屏風(東京国立博物館)
 - (年未詳)10月12日上杉謙信書状(国宝「上杉家文書」・米沢市上杉博物館)
 - (天正8年・1580)8月6日武田勝頼書状(国宝「上杉家文書」・米沢市上杉博物館)
 - 厩図屏風(山形県指定文化財・米沢市上杉博物館)
 - 人見流抜覚書(米沢市上杉博物館)
 - 九曜紋蜻蛉文馬具(米沢市上杉博物館)
- 後期**
- (大永4年・1524)11月23日北条氏綱書状(国宝「上杉家文書」・米沢市上杉博物館)
 - (天正19年・1591)10月晦日豊臣秀吉朱印状(「津軽家文書」・国文学研究資料館)
 - 松鷹図屏風(東京藝術大学)
 - 伊達政宗所用・鷹躰(仙台市博物館)
 - (天文21年・1552)5月25日足利義輝御内書(国宝「上杉家文書」・米沢市上杉博物館)
 - 徒鞍流馬書(米沢市上杉博物館)
 - 米沢本川中島合戦図屏風(米沢市上杉博物館)

【次回展覧会】
企画展「椿貞雄と草土社の画家たち」
 □会期：2024年11月23日(土・祝)～2025年1月13日(月・祝)

【ワークショップ】
日本画をたのしもう ～岩絵の具のふしぎ～
 講師/福王寺一彦氏(日本画家)
 □日時/10月12日(土) 13:30～16:00 受付開始 9月11日(水)9:00～
 □対象/小学生以上15名 □参加費/500円

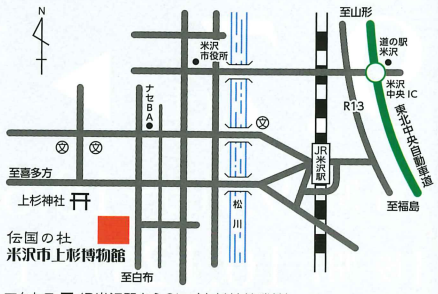
【置賜文化ホールからのお知らせ】 TEL.0238-26-2666
春風亭昇太・柳家三三 落語二人会
 □日時/11月6日(水) 18:30開演
 □料金/全席指定 4,000円 8月22日(木) 発売開始

山響ユアタウンコンサート 米沢公演
 □日時/2025年1月13日(月・祝) 15:00開演
 □料金/全席指定 一般4,000円 他 9月19日(木) 発売開始

入館料(常設展とセットのみ)

	個人	団体(20名以上)
一般	800円	640円
高大生	500円	400円
小・中学生	300円	240円

*11月3日(日・祝)東北文化の日協賛事業のため、全員無料



アクセス ■JR米沢駅から2km(上杉神社隣接)
 ■バス/市内循環路線、学園都市線、白布・小野川線「上杉神社前」下車
 ■東北中央自動車 米沢中央ICから4km

米沢市上杉博物館
 〒992-0052 山形県米沢市丸の内1-2-1
 TEL.0238-26-8001 FAX.0238-26-2660
<https://www.denkoku-no-mori.yonezawa.yamagata.jp>

YouTube 米沢市上杉博物館

メンバー募集中 | 【伝国の杜ファンクラブ】増えるたのしみ! 博物館入館料無料ほか、特典いろいろ。
 【伝国の杜サポーター】人とつながる、自分をいかせるボランティア